



# 広報あくな

昭和43年9月20日 第3種郵便物認可・毎月1回10日発行  
 昭和53年3月10日 鹿児島県阿久根市役所編集発行1部10円

世帯数と人口	
世帯数	9,286 ( 0 )
人口	30,575 (+14)
男	14,219 (+16)
女	16,356 (-2)
(住民基本台帳2月1日現在による) ( )内は前月比	



## 靴をつくる

永田上 坂口為一さん(32歳)

おしゃれな靴、実用靴、夏の靴に冬の靴、さまざまな靴を作って13年。鹿児島製靴(旧九州皮革-赤瀬川)は本市誘致企業第1号。地道な企業努力によって、めきめき業績をあげている。

坂口さんは操業に先だって採用され大阪で二年間の研修を受けた生え抜きの幹部社員。こんな人材がひとつの企業と市の産業を支えている。そしてきょうも、デザインが激しく変る個性化社会が求める靴を精魂こめて作っている。

### 阿久根市民憲章

- 一、お互いにあいさつをかわし、みんなに親切をつくします。
- 一、時間ときまりを守り、住みよいまちをつくりします。
- 一、花や緑を育て、きれいな郷土をつくりします。
- 一、すすんで教養を高め、文化のまちをつくりします。
- 一、元気で働き、明るい家庭、豊かなまちをつくりします。

# 政をめぐりて

## 氏市政を語る



市政をあげる坂元市長

体験によって一般市民に行政の内容を理解してもらう目的の「一日課長」。ますます複雑になっていく地方自治体の業務のひとつひとつが市民の生活に直結しているだけに市民と行政の対話を更に深めるために、一般市民の中から選ばれた六氏に、去る二月二十四日一日課長になっていただいたので、きょうはその感想などをお聞きしました。



中村一日福祉事務所長

### 行きとどいた福祉行政 「住みよい阿久根」PRを

り、奥さんは付きっきりの看胸をしなければならぬ家庭など生活保護によって、かろうじて生活を維持していらっしゃるわけで、そ

かねて話には聞いていたし、概念的にはわかっていたつもりですが一日課長をやってみて福祉の実感がはじめて実感としてわかりました。市民の中には本

私は永年区長をしていて税務行政はある程度わかっていたつもりでしたが、市役所の中で、いちばん苦情の多いところは税務課だろうと思います。国民の義務としての徴税を円滑にし、各種の台帳を整理補完する重要な仕事を二十六名の職員がそれぞれ分担してよくこなしているようで、これはたいへんなことだ



石澤一日税務課長

### 苦情の多い職場

#### もくもく働く税務職員

本市は福祉センターの感想もあり、退職者や老人にとって住みやすい環境にあるので、もっとPRすれば人口増にもなります。

これらの家庭を訪問し親身になって相談活動をするケースワーカーの仕事はとても大変なことだと思われました。ケースワーカーの重要な仕事は保護家庭との対話の中で「生活の目標」を引き出し「生きがい」を与えることで、人間愛に富んだ豊かな対話に感銘し、行きとどいた福祉行政を感じました。

税務課には市民の財産などを掌握した重要な台帳がたくさんあり例えば土地台帳四百八十冊を筆頭に課税台帳、家屋台帳など、それらは名簿移転などが行なわれるたびごとに整備が必要なので、それだけでも少ない職員でたいへんだと思います。収納係では、ほとんど区長の手におえない滞納者に対し、実に根気よく徴税し、最終的には差押えの業務などむづかしい業務もありますが、最近市民の納税に対する理解も深まり、徴税率も年々上昇しているようで、よろこばしいことだと思えます。

特に国民健康保険の運営は大変なこと、加入者中に占める七十歳以上の方は十一%であるにもかかわらず、医療費は三十四%を占めました。

一日保健衛生課長をさせていたでいて、ふだんは何となく市役所を眺めています、中に入ってみますと、まじまじの予算を有効に活用していらっしゃる実態がわかりました。

めいて、私共のまわりのお年寄の方が気軽に「医者にイタケクツア」という言葉に何の疑問も感じなかったのですが、実はたいへんなこと、もっと予防医学的な面に行政が手を貸してくれて医者に

ゴミ収集の現場を見せていただきましたが、相変わらず燃えるゴミを出す日に金物もいっしょに出してあったりして、市民の協力が必要なことを痛感しました。絶えず区長さんが放送するとか広報で呼びかけもして効果を高めたいものです。ゴミ処理コンクールなど実施して市民の関心を高めたいかがですか。

はり、きょうや助産費など、苦しい財政とはいえず市民の健康を守る重要な政策には補助金のアップなどの構想もあり積極的な政策に感心しました。

行かなくてもよいような政策はできないものかと、もどかしさをお

「ゴミ処理コンクール」をしては？



田島一日保健衛生課長

# 望ましい行

## 一日課長

### 高まった失対舗装技術

#### 気がかり就労者の高齢化



戸一日道路維持課長

道路行政は市民の身近な問題で市民生活に直結しているのですが阿久根市の市道延長も三百も近く

におよんでいるので、その管理はたいへんなことですが、舗装五年計画も計画を上回る実績をあげていらっしゃるよう道路行政の積極さをうれしく思うことでした。少ない予算で最大の効果をあげる努力は道路行政にも見ることが出来るのですが、こまざれ舗装の現場に行ったとき、地区の住民が「家を新築したよりもうれしい」と感謝の言葉もききました。

### 農家と一体の農政に好感

#### はじめは知る タケノコ生産の実態

私はスターを経営する家業を手伝って毎日野菜や果物を仕入れ、そして売っているのですが

消費者にとっては新鮮で安いほどよいという要求をもっていると思うのですが、一日農政課長をやってみて、消費者はもっと生産者のことも考えなければならぬと思いました。

だいて阿久根の農業振興の現状がわかりました。農政はむずかしいことばかりですが農政課の仕事は、農家の方々にやる意欲を起させ、やり方によつては、このような利益が上がるのだという指標を示すのが重要だということもわかりました。また現地を回ってみて生産者と農政課職員の対話の中で役所という固いイメージを感じさせないのに好感がもてました。

### 一日課長の

#### みなさん

税務課	石澤正徳さん (53)	下村
道路維持課	戸 渉さん (51)	大川島
農政課	大平より子さん (20)	浜
福祉事務所	中村弘道さん (32)	高松
保健衛生課	田島始恵さん (48)	遠矢
消防署	中平次男さん (56)	折口東

肥培管理をした竹林もみせていただきましたが、あんな急斜面のところ肥料を入れ、きれいに手入れして育てるタケノコの生産現場をはじめてみて、すぐく手のかかるものなんだなあと思いました。

畜産団地や、いちご団地茶園団地なども見せていた



大平一日農政課長

### さすが消防士

#### 少ない隊員で業務こなす

小さい工事の請負についてはまとめて入札するなど業者の協力が得られるような対策もなされているようです。失業対策事業就労者の方も楽しく働いていらっしゃるよう労働使間もうまくいっているように感じ

ると共に、失対事業の舗装技術も高まり一般の業者と変わらないようなできばえでしたが、気がかりなのは就労者の高齢化、市道延長も伸びることだし道路維持行政の中に道路工夫のような制度も検討する必要があるようですね。

火災その他の災害から市民の生命財産を守り絶え間ない救急活動に従事していらっしゃる消防署職員の努力があつてこそ、市民は毎日枕を高くして眠れるのです。

然に防ぐための予防査察が重要で午後から赤瀬川方面の建築現場やマリノボールなど査察しましたが危険な宅地造成の上の建物もあるようだし、また建築当時は基準にかなっていても、現在の基準には合わない建物など、多額の経費を入れて防火施設をとりつけるとな



中平一日消防署長

士だと頼もしく思いました。現在の火災は新建材などの発達で昔の火災とは違った消火器具や方法が必要で、それらを適切に使用するたためのかねての訓練が特に重要であり、いったん災害が発生したら、おおせいな勇気と冷静な判断のもとに行動することが要求されるわけです。何よりも大切なことは災害を未

ると、すぐというわけにもいかず建物管理者と消防署の間にギャップもあるようです。特に隊員の夜の勤務は七名で二十四時間勤務体制をとっているようですが、救急車の出勤など夜が多く当直の職員はたいへんで、どの課も少ない職員で業務をこなしていらっしゃるようですが、消防職員をもっと増やすことも必要だと思いました。

# 53 年度工事着工予定

## 鶴川内地区構改事業

総額四億二千六百万円の事業費をかけて、鶴川内地区農業構造改善事業がいよいよスタートすることになりました。

このほど開かれた市農政推進会



「工事待つつ鶴川内地区水田」

議で承認された事業計画によると鶴川内地区四十四谷の土地基盤を整備し、稲作転換を主とする水田利用再編対策と呼称して、園芸用地を造り、土地の有効な利用と新しい型の農業経営を作りあげようとしています。

事業計画によると補助事業としては四十四谷の水田は場整備のほか、ホイルトラクターや自脱コン

バイン、防除機などを共同利用方式で導入して水田作を協業化し二万平方メートル及び野菜ハウスもできることになっています。

また鶴川内地区に畜産団地も作り、農事組合法人の設立によって近代的な畜産団地もできることになっています。更に融資事業として果樹園の位置配管施設・田植機

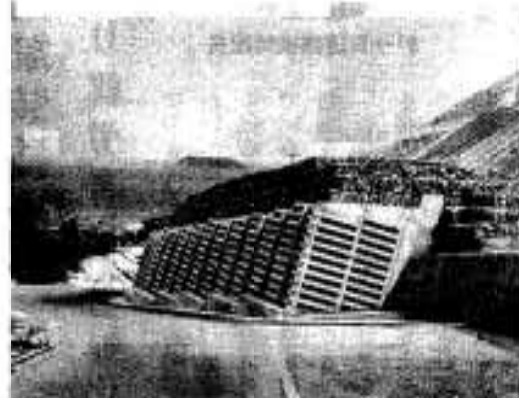
## これで大丈夫遠見ヶ岡線

### 本年度最大の災害復旧工事終る

土砂くずれが続いて危険か所に指定されていた市道遠見ヶ岡線（国民宿舎入口）の災害復旧工事が終りました。

この工事は災害復旧工事としては本年度最大で約六千八百万円をかけ、九州でもめずらしい特殊工法が使われています。

現場は赤土の土石と地下水のために既設の擁壁を押し出していたので、斜面の途中に深さ十五メートル、直径三十六センチのボーリング三十六本を掘り、それに鋼管杭を入れてコンクリートで固め地すべりを防いだ上に、更



工事が終った市道遠見ヶ岡線

管理機・トラクターなど総額一千六十万円が計画されています。これらの事業計画のうち五十三年度は水田のは場整備が実施され従来の不整形の区画は改善され、農道、用排水路に接するようになり一区画三十坪の田区が全体の七十兆も占めることになっています。地区内には五千九百五十坪の農道ができるほか、用水路五千七百八十五坪、排水路七千三百三十一坪などが計画されています。は場整備事業費の総額は二億二千八百六十一万円で、このうち国

県の補助が七十兆あり受益者の負担は十坪十五万七千円程度になりそうです。



ジャンパーを着た若い農業者

## ジャンパーを贈り 農業後継者を励ます

二十五歳以下で自家農業に従事する農業後継者を励ます会が二月十七日農業研修館でありました。

今年新しく農業後継者の仲間入りする三人を加え、明日の本市農業を担う若い農業者十九人はこの日、市長から、ひとりひとりのネーム入りジャンパーを贈られ、さっそく着用、プロジェクト発表や農業団体代表者との意見交換をおこないました。

## 焦 点

去る二月中旬の土曜日の午後、県指定史蹟臨本古墳群の雑草を取り除く作業に従事している一団があった。如月（きさらぎ）の冷たい風に「郷土奉仕活動」の旗をはためかせながら、

この一団は市職員などの若手グループ、若者にとって土曜日の午後は貴重な時間、その時間を郷土奉仕活動にむけたとは嬉しい行為である。ひところ、ちょっととした身近なことまで行政の側に押しつけ、住民は要求だけすればよいという風潮があったが、最近小さな親切運動やボランティア（社会奉仕）活動、新生活運動などの普及と共に社会奉仕熱が高まりつつある。

郷土愛、社会愛に基づく心豊かな郷土づくりと社会福祉の増進をめざして、地域の問題を他人まかせにせず住民自身のものでして地域社会に奉仕する運動の定着を期待したい。阿久根市は52年度九州では二か所しかない郷土奉仕活動の指定を受けている。指定都市の名に恥じないよう郷土奉仕活動の輪よ、ひろがれ。



生前の早水千秋さんと勲記

## 故早水千秋さんに勲五等

### 生前の功績に叙位叙勲

元農業委員会長の早水千秋さんに勲五等雙光旭日章の勲章が与え

られ、更に叙位「正六位」もさずけられ、このほど自宅においてナル未亡人に伝達されました。

早水さんは去年十一月十三日病氣のため永眠されたのでしたが、昭和二十六年から二十五年間の町議、市議を通じて地方自治に貢献されたほか市農業委員長や県農業会議副会長を通じて農業振興はもちろし、折多土地改良区やPTA会長の要職の中で地域の産業文化の向上に尽された功績が認められたものです。

## 119番のつぶやき

とつさの時の電話

落ちついて

## 救急出動年499回

あなたは一一九番へ電話したことがありますか、周番なし119をダイヤルすると、ピーポーとサ

危険物、自動車など、はつきりと

イレンを鳴らし、消防署の救急車が走ってきて、事故者や急病人を病院へ運んでくれます。しかし、人間は誰でも、いざというときはあわてふためいて、何を言っているのかわからない電話になってしまつて、消防署の方で理解されない場合も多く、緊急の場合の大切な時間を無駄にしてしまう場合もあります。

火災の程度も合わせて知らせましよう。火災の種類によって準備するものが違うのです。救急の場合は患者の容態を具体的にお知らせください。救急車が現場へ到着するまでに搬送病院を手配する必要がありますから。さて、去年一年間の救急出動回

数はなんと四百九十九回、一日平均一・四回、いちばん多いのは急病の二百六十二回、ついで交通事故の九十四回、一般負傷の六十二回、労働災害八回、運動競技七回などもあります。よければいいやいたずらもあるとか、119番は緊急の電話、大切に要領よく。

## 元阿久根高校教頭井岡さん

### 「世界史」自費出版

その本の名は「人の世はかく成り成りて」、従来の「世界史」のイメージとは違つた感じの題名ですが、買をめぐつてみると、れっきとした世界史、千七百七頁の本の中には著者の「人間研究」の息吹が脈打っています。

この本を出版されたのは阿久根市鶴見町八番地にお住まいの元阿久根高校教頭、井岡大悟（いのおか、たいご）さん（63）です。

六百九十九万、退職金の大半をつぎ込んで、この偉業をなされた井岡さんは、三十六年間の教師生活を終えてなお「教え足りない思い」にかられて書きあげられたという。

井岡さんは中学生の頃から「人の世をよりよくしたい願望から人間の歴史を調べたかった」のだそうです。題名に似合わず内容は平易でわかりやすく、東洋、西洋にかたよ



著書を手にする井岡大悟さん

りなく、こじんまりとまとめられたこの世界史が広く読まれたらいいです。

なおこの本の出版社は東京都中央区京橋2の43星ビル3F、開創社で一部四千八百円、市内書店でも取次ぎしてくれますが、井岡さんから市立図書館にも寄贈されています。

### 誕生 おめでとう

出生児	保護者 区名
山口 涼子	和男(務)
牧内 あや	百郎(牧内)
伊 誠二	誠(牧内)
大田 真佐子	勲(尻無中)
落 恵	真一(鷗)
吉野 由美子	實(高之口)
田尾 直行	正行(遠矢)
廣田 和美	勝正(倉津)
京田 和久	賢吾(新町)
五十嵐健一	英雄(佐割)
大田 加奈子	和男(尻無中)
若松 郁雄	弘美(尾崎)
吉村 光司	三郎(本町)
高口 智臣	宗三(高之口)
入尾野晴美	優二(新町)
松林 好江	進市(高松)
松本 香織	剛男(黒之上)
大浜 泰志	義美(脇本荘)
上原 美幸	郁雄(脇馬場)
川上 由美	一見(瀬之上)
梶尾 住代	森良(黒之浜)
黒水 美香	良文(黒之浜)

### おわび

二月号でお知らせしました、お年玉つき年賀はがきの賞品引替期間が一月二十日までとありましたが「一月二十日から七月十九日まで」のあやまりでしたのでおわびして訂正いたします。

# 尾原が米次の5連ばを阻止 田代校区で駅伝大会



バトンを受けてスタートするお母さん

「米次ガンバレー！」という沿道の声援を受けて、恒例の田代校区駅伝大会は二月十九日（日）同校区内の十四区間12・4キロで行われ、子供たちも汗を流してお父さんやお母さんたちも汗を流していました。

田代校区では体力づくりと校区民の融和を図るため、毎年、駅伝大会を行ない今年も五回目、駅伝には各集落がチームを編成、選手は小学生から中学生、高校生をはじめ二十歳代から五十歳代までの各年代から選出。それに「勝敗よりも校区民の融和が大切」と、婦人会や区長さん方なども参加し、大会を盛り上げました。

レースは五年連続優勝をわらう米次が一区でつまずき、尾原がリード。尾原を追って田代中、田代下、米次の順に並び、次第に米次が底力を発揮。尾原、田代下と激しい首位争いをしながら十区付近でトップに立ったものの、十二区付近で尾原が追いつき、そのままゴールイン。米次の五連ばを阻止しました。

駅伝には仕事着に地下タビ姿のお父さんやお母さんも参加し、みぞれ混じりの悪天候のなかを、重たげに、北方領土への認識不足を

心にかえて、駅伝を楽しんでいました。  
なお成績は次のとおりでした。  
①尾原45分19秒②米次45分34秒③田代下45分35秒④田代中48分47秒

虎印スポーツ  
品質は折紙つき  
アメリカ取引先から視察  
アメリカ取引先から視察  
本市誘致企業のひとつである虎印スポーツ工業（株）（大川島）

マラソンで日本縦断  
71歳・北方領土返還を訴え



激励を受ける晴弘一さん

北方領土の早期返還実現を目指して、鹿児島から北海道まで約三千もの道をマラソンで縦断しようというお年寄りが、二月三日市役所に到着、小野助役ら市職員の見守りを受け、四日、次の目的地、水俣市に向けて出発しました。この人は北海道砂川市東一北二の晴弘一さん七十一歳。全国各地の高齢者マラソン大会に出場するたびに、北方領土への認識不足を

市民のひろば

御冥福をお祈りします

# 奉仕作業でひと汗

折口老人  
クラブ  
岩船神社を清掃

「岩船神社が荒れとっどネエコタツで昼寝すいよっか、みんなでキレイすうかい」二月二十日折口地区の老人クラブのお年寄りたちは、荒れ放題の岩船神社に集まって



神社内の道路などを清掃し、地区の人たちに喜ばれていました。

「都合のいい人は奉仕作業に参

加してください」と、有線放送で

奉仕作業するお年寄りたち

## 五色浜にUFO出現

東京12  
チャンネル  
光礁にスポット



鹿児島県阿久根市の五色浜海上にUFOが出現、という一月八日東京・朝日新聞のナゾを尋ねて、二月二十八日東京12チャンネルの吉成昂也プロデューサーなど三人が、テレビ放映のため阿久根を訪れ、問題の巨岩・光

礁(ひかるぜ)を撮影しました。光礁は阿久根七不思議のひとつで戸柱神社下にある巨岩。伝説ではこの巨岩は時折奇妙な光を発光することから、光礁と呼ばれているようになったと伝えられています。この怪光は戸柱明神の御神光だという説や天然のリン鉱石の光だ、という説など、ナゾにつつまれています。ところが新たに光礁の怪光は太古の時代から飛来するUFOではないか、という説を朝日新聞が報道し、東京12チャンネルが、子供番組として放映するた

め撮影に来たものです。

## 夏を待つシカに 野菜をプレゼント

海水浴客のアイドルとなっている阿久根大島のシカたちに「新鮮な野菜を喰いっばい食べて、元気な赤ちゃんを生んで」と、二月七日市と観光協会の関係者約三十人が阿久根大島を訪れシカたちに



新鮮な野菜を食べるシカたち  
ハクサイやキャベツなどの野菜をプレゼントしました。

阿久根大島のシカは、夏の海水浴シーズンに備えて、いま体力づくりに励んでいます。専らエサは配合飼料。これでは栄養不足になると、野菜をプレゼントすることになり、思わぬプレゼントにシカたちは喜んでいました。

## 米アゲザルで金賞

遠矢の清水正さん

山下遠矢の清水正さん(70歳)は、一月十九日から二十二日まで鹿児島市の山形屋で開かれた身体障害者作品展に米アゲザルを出品し、二年連続金賞を受賞され、このほど市長室で賞状と記念品が伝達されました。

## 社協だより

次のかたがたから、市社会福祉協議会に寄付がありました。ありがとうございます。

香典返し寄付(敬称略)

- 田上ヨシエ(梅) 上瀬藤一(本町)
- 花田ツルエ(川畑) 岩崎サヨ(高之口) 前田マナエ(羽田)
- 松田道(本町) 宮田兼芳(波留)
- 的場道徳(的場) 西浜進(臨馬場) 川畑マキ(牛之浜)
- 花木明俊(大尾) 花田平吉(仲仁田) 柁光喜(大川島)
- 中野森光(仲仁田) 花田寛(仲仁田) 中村竜実(的場) 藤岡末子(大川島) 中西キヤ(島松)
- 野村正行(的場)

## 在宅医さん

(午前九時から午後五時まで) 三月十九日

- 北国医院 ②0016(本町)
- 田中医院 ②0553(大丸)
- 黒木医院 ⑧0200(下村)
- 三月二十一日
- 細切医院 ②0263(高松)
- 中村病院 ②0015(大丸)
- 石原病院 ⑧0045(橋之東)
- 三月二十六日
- 阿久根内科 ②0578(新町)
- 喜多医院 ②0038(大丸)
- 濱之上医院 ②600(臨馬場)



# おしらせ

## 対話を写そう

### 人権擁護コンテスト

おはよう、こんにちは、そんな簡単な言葉から、いきいきとしたコミュニケーションがはじまります。ひと声かけ合う豊かな人間関係が基本的人権が保障された明るく住みよい社会へつながる道となります。

法務局と人権擁護委員は「対話によって明るく住みよい社会をつくる」ために活動していますが、あなたのまわりの、「対話？を見つけて、明るい社会がほのほの日に浮かぶ、そんな風景の写真を募集しています。」

集めています。

発表は五十三年六月初旬、賞金と副賞は別表のとおりです。サイズは黒白は六切以上、カラーはEサイズ以上。しめきり四月十五日(当日消印有効)。送先、東京都千代田区霞が関一の一(法務省人権擁護局人権擁護管理官室) 一〇〇、くわしくは市民課へお問い合わせください。

### 見る広報スタート

#### フィルム貸出しもします

市の総務課では従来の「広報あかね」に加えて、八ミリ映画による

る「見る広報」を企画し、広く一般市民に市政の状況を知っていただくと共に、市民総観和、参加の市政をすすめていくことにしています。

ただいま「市政ニュース」(十五分程度)と、松田進さんの市井の様子をおさめた「安らかに松田さん」(二十分程度)ができています。

老人クラブの例会や、婦人学級などにどしどしご活用いただきまして、広く市政を理解し、積極的な参加を望みたいものです。お問い合わせ、お申込みは市役所総務課秘書広報係です。直通電話②1088もありません。

あなたのまわりの出来事を広報係にもお知らせください。

## 無心に目標を探す

### オリエンテーリング



梅の花もほころび、卒業式を間近かに控えた二月二十六日、子供たちは地図を頼りに野山を駆け回り、オリエンテーリングのゲームを楽しんでいます。みかんの田、園田にある枚聞神社もオリエンテーリングのコース。長い階段を駆け登り、息をは

ずませ無心にポイントを探す子供たち。この子らもゴールを目指して頑張っているのです。

## 通信教育

### 高校生募集

本県で唯一の通信教育実施校である県立鹿児島西高等学校(鹿児島市下伊敷町四、〒890)では通信教育の高校生を募集しています。

中学校を卒業したものの、旧制中学校、高等女学校の三年を修了したものの、または青年学校本科第一学年修了者など、性別、年齢を問わず入学ができます。

学科は普通科、衛生看護科、農業経営学科の三科があり、履書の受付期間は三月二十二日から四月二十日までとなっています。詳しいことは五十円切手を同封して学校までお問い合わせください。



## 国民宿舎

### 「あくね」

結婚式、その他ご宴会、お泊りは、ぜひ国民宿舎「あくね」(③1411)にどうぞ。

燃える太陽と青い海、九州唯一を誇る国民宿舎「あくね」は市民みんなが経営者です。

## 税の知識シリーズ⑧

### 身障者の

#### 軽自動車税は

#### 減免されます

からだに障害があるために日常生活を営むのに歩行困難な身体障害者の所有する軽自動車、または身体障害者と生計をいっしょにされる方で、身体障害者のために使用される軽自動車等の税金は減免されます。

減免申請には、身障者手帳、戦傷病者手帳、運転免許証、軽自動車使用届出済証などを添えて、四月二十四日まで(五十三年度分に限り)に市役所総務課で手続きしてください。

減免申請書は税務課、三笠支所、大川出張所にあります。

#### 自動車の登録変更は

#### 三月中に

自動車の所有者が毎年五月に納めている自動車税は、陸運事務所での登録に基いて、その年の四月一日現在の所有者に課せられますので、使わなくなった車や、他人に譲った車など登録内容に変更のあった人は三月中に変更手続をすませないと、他人に譲った車の税金まで払わねばならないことになります。